Cisco ICM リモート システムのシャット ダウンとリブート

目次

[はじめに](#)
[はじめに](#)
[表記法](#)
[前提条件](#)
[使用するコンポーネント](#)
[shutdown コマンドを使用して下さい](#)
[Windows NT シャットダウンユーザインターフェイスを使用して下さい](#)
[関連情報](#)

はじめに

このドキュメントでは、shutdown コマンドまたは Windows NT のシャットダウン ユーザ インターフェイスを使用して、Microsoft Windows NT が稼働している Cisco Intelligent Contact Management（ICM）リモート システムをシャットダウンするか、またはリブートする方法について説明します。

注: Cisco Technical Assistance Center（TAC）エンジニア、または指示されたとき Cisco ICM テクニカル ティップによって指示されたときだけだけこのプロシージャに従う必要があります。

はじめに

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。

前提条件

このドキュメントの読者は次の項目に関する知識が必要です。

- Cisco ICM
- Microsoft Windows ネットワーク

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco ICM のすべてのバージョン

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。 このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。 対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

shutdown コマンドを使用して下さい

Telnetセッションで Cisco ICM リモート システムをシャットダウンする **shutdown コマンドを**使用できます。

注: 計画保守ウィンドウの間に **shutdown コマンドを**使用して下さい。

出力は下記の **shutdown コマンド**のために利用可能なオプションを説明したものです。

```
C:\>shutdown /?
Usage: SHUTDOWN [machine] [/M:message] [/D:delay] [/Force] [/Reboot] [/Cancel]
-------------------------------------------------------------------------------
           where:  machine is the network name of the computer to shutdown
                   message is displayed in the shutdown dialog
                   delay is the amount of time to wait before shutting down

                   /Force  Forcibly closes all applications
                   /Reboot Restarts the machine immediately after shutdown
                   /Cancel Cancels an existing shutdown order
```

次の例では、**shutdown コマンドは**「geociscolgra」と呼ばれるマシンをシャットダウンし、リブートする筈だ。

```
C:\>shutdown \\geociscolgra /force /reboot
```

Windows NT シャットダウンユーザインターフェイスを使用して下さい

コンピュータを Microsoft Windows NT **シャットダウンユーザインターフェイス**を使用して再起動するために、> **シャットダウンされる** > **再始動 コンピュータ** 『Start』 をクリック して下さい。

関連情報

- テクニカルサポート - Cisco Systems